

## M3T-NC30WA V.5.30 Release 02 ご使用上のお願い

M16C/60, M16C/30, M16C/20, M16C/10, M16C/Tiny, およびR8C/Tinyシリーズ用 Cコンパイラパッケージ M3T-NC30WA V.5.30 Release 02の使用上の注意事項を連絡します。

- near修飾された64ビットデータ型変数をfar修飾された64ビットデータ型変数に代入する場合の注意事項

### 1. 内容

near修飾子で修飾された64ビットデータ型変数(\*)をfar修飾子で修飾された64ビットデータ型変数に代入すると、8バイトデータのうち下位から3バイト目と4バイト目の値が 代入されません。

\* 修飾子を省略した場合は、near修飾されたものとして扱われます。

例

```
-----  
far long long l2;  
long long l1;
```

```
void func(void)  
{  
    l2 = l1;  
}
```

### 2. 回避策

near修飾された64ビットデータ型変数の値をfar修飾された64ビットデータ型変数へ代入する場合は、asm関数を使って次の要領で2バイトずつ転送してください。

- 代入元および代入先の変数がauto変数または引数の場合は書式"\$ \$"を使用してください。
  - 代入元および代入先の変数が外部変数の場合は書式"\$@"または"\$@"を使用してください。
-

```
far long long l2;
```

```
void func(long long l1)
```

```
{  
  asm("  ste.w  $$[FB],$@",l1,l2);  
  asm("  ste.w  $$+2[FB],$@+2",l1,l2);  
  asm("  ste.w  $$+4[FB],$@+4",l1,l2);  
  asm("  ste.w  $$+6[FB],$@+6",l1,l2);  
}
```

---

### 3. 恒久対策

次期バージョンで改修する予定です。

---

#### **[免責事項]**

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。